

## 中小企業成長支援ファンド出資事業

### DNX Ventures の運営する3号ファンドに出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（略称：中小機構 所在地：東京都港区 理事長：豊永厚志）は、新事業開拓促進出資事業（ファンド出資事業）において DNX Ventures が運用する投資事業有限責任組合（以下、本組合）に対し、中小機構出資分として 40 億円を出資することで合意し、組合契約を締結しました。

本組合は、日米市場を軸に、主にサイバーセキュリティー、AI・自動運転、クラウド SaaS、産業 IoT、フィンテック等領域の B2B スタートアップを投資対象とし、アーリーステージから投資を行い、日米の大企業・ベンチャー企業とのネットワークを活用した事業開発・顧客開拓などの積極的なハンズオン支援を行うとともに、北米を足がかりとしたグローバルな発展を支援することにより、投資先企業の企業価値向上を目指します。

中小機構では、本組合への出資を通じて、日本からグローバルな発展を目指し大きく成長を図るベンチャー企業を支援することにより、日本経済の活性化につながるものと考えております。

引き続き中小機構では、全国9カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援してまいります。

#### <独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、日本の中小企業政策の総合的かつ中核的な実施機関として、全国の中小企業への支援をトータルで行う経済産業省所管の独立行政法人です。生産性向上や事業承継など様々な課題を抱える中小企業に対して、販路開拓、海外展開、人材育成、事業引継ぎ、その他経営面での助言、情報提供、並びに共済制度、ファンドを通じた資金提供など多様な支援を実施しています。

#### <本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構  
ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：山岸、豆谷）  
住所：東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37 森ビル  
電話：03-5470-1570（ダイヤルイン）

## ◆本組合の概要

- 今回中小機構が出資するファンドは、2011年よりシリコンバレーと東京に構え、日米市場を中心に B2B スタートアップへの投資を行っているベンチャーキャピタルである DNX Ventures のメンバーが組成し運用している 3 号ファンドです。並行して米国で設立されたファンドを含め、ファンド総額は 300 億円を目標としています。
- DNX Ventures は、米国シリコンバレーを代表する大手ベンチャーキャピタル DFJ(Draper Fisher Jurvetson) を創立した Tim Draper が主宰する、世界各国の VC ネットワークである Draper Venture Network の一員でもあり、その長年の活動を通じ、日米の橋渡し役として強固な信頼を築き、100 件を超える日本の企業のスタートアップとのパートナーシップおよび協業を支援する等、豊富な実績を残しています。

### <制度の内容及び実績について>

#### 中小企業成長支援ファンドについて

[https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter\\_fund\\_investment\\_02.pdf](https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_02.pdf)

#### 中小機構ファンド事業出資実績

[https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter\\_fund\\_investment\\_04.pdf](https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_04.pdf)